

地元百貨店を名乗る男からの不審電話に要注意！ ～約388万円をだましとられる詐欺事件が発生～

今月6日、県内の**地元百貨店を名乗る男**から、長崎市内の70代の女性宅に

キャッシュカードが偽造されている
銀行協会に電話してください

などと電話があり、その後、**銀行協会の職員を名乗る男**が女性宅を訪問し、暗証番号を聞き出した上でキャッシュカードをだまし取り、女性の口座から

約388万円を引き出す

詐欺事件が発生しました。

なお、本件と同様に**地元百貨店を名乗る不審電話**に関する相談が、**20件以上（11月3日～11月11日）**寄せられています。

犯人のだましのセリフは、



- 「**カードで高額**の買物をしていませんか？支払が終わっていませんよ。」
- 「**カードが偽造**されているかもしれません。」
- 「**銀行協会**に電話で確認してください。」

といったものです。

今回の不審電話のキーワードは、

●**地元百貨店**●**カード**●**銀行協会**



であり、今後も同種事案の発生が懸念されますので、次の対策を参考に被害防止に努めてください。



在宅時でも留守番電話に設定して、心当たりのない電話には出ない。



電話で、暗証番号などの個人情報を尋ねられても、絶対に教えない。



電話で現金・キャッシュカードの要求をされても応じない。